

松ヶ崎

垂水市立松ヶ崎小学校
学校だより第2号 令和5年5月

校訓 やりぬく子 思いやる子 がんばる子



【5月の俳句】

こいのぼり 青空の海 泳いでる

4年

こいのぼり 大きな空を さんぼ中

4年

先人たちの熱い思いを感じながら・・・

校長

ほっと一息できたゴールデン・ウィークがあつという間に明け、少し残念な気持ちもありましたが、子どもたちの元気な声を聞き、明るい笑顔に接すると、改めて学校の存在感や教育活動の大切さを感じます。4月以来、保護者や地域の方々には、様々な行事や取組等で、多大なご支援、ご協力を賜っておりますことに心より感謝申し上げます。

さて、先日の研修会の中で、学校経営の3点セットは何か？という話がありました。一般的に「校歌・校訓・校章」がそれに当たります。さらに、校章の由来を知っていますか？という問いがありました。校章の形は頭に浮かびましたが、由来については認識がありませんでした。早速、確認してみると、以下の通りでした。

【校章の由来】（校章は紙面上をご覧ください）

松ヶ崎郷土史研究会によると、中央に松ヶ崎小学校の「松」の文字を配置しており、「木」へん部分は、元気に成長する子どもの姿を、つくり部分の「公」は、それをしっかりと支える教職員・保護者・地域の一体感を表現。「松」の周りは、繁栄の象徴である常緑樹（牛根松：垂水市木）の枝が勢よく伸びる様子を表しているそうです。

由来を知ると、当時の人々の子どもたちに対する愛情や情熱を強く感じました。154年前と変わらぬ熱い思いをもち続け、これからも子どもたちを全職員でしっかりと見守り育ててまいります。

🍌びわの収穫🍌

4月24日にびわの収穫を行いました。

びわ栽培の講師であるさんに、収穫に適したびわの特徴を教えてくださいました。上級生が枝を支えたり、はさみの使い方を教えたりしながら、協力して作業を進めました。20分程度で、箱一杯にびわを収穫することができました。

最後に、収穫したびわを早速食べました。「甘くておいしい。」と子どもたちは、今年のびわの出来映えにとっても満足しているようでした。



🍌びわジャム作り🍌

5月2日にびわジャム作りを行いました。

J A きもつき婦人部のみなさんを講師に招き、自分たちで育てたびわやいただいたびわを使って作りました。

びわの皮をむき、ミキサーにかけて、煮詰めていきました。「びわがとろとろになってきた。」等、子どもたちは完成を楽しみにしながら、しゃもじで一生懸命びわジャムを混ぜていました。

今年は、びわの量も多く昨年度の2倍近いびわジャムを作ることができました。

J A きもつき婦人部のみなさん、保護者のみなさん、ご協力ありがとうございました。



※ 子どもたちの様子を学校ホームページで配信しています。

二次元コードからお入りください。



🌊避難訓練（水害）🌊

5月8日に、水害を想定した避難訓練を行いました。2階に避難後に、市役所総務課安心安全係の方から、避難の仕方や防災グッズについて説明していただきました。水害時の自分の命の守り方について、しっかりと学ぶことができました。



松ヶ崎らしい GIGA スクール

4月27日に、協和小学校の5・6年生と遠隔授業を行いました。互いに俳句を紹介し、感想を「共有ノート」に書きました。たくさんの友達から感想を書いてもらうことで、自分の作品のよさや課題に気付くことができました。



🌸【6月の行事予定】🌸

- 1日（木）耳鼻科検診
- 2日（金）スケッチ大会
- 4日（日）～10日（土）
歯と口の健康週間・読書週間(5日～)
- 6日（火）プール開き
- 10日（土）総合防災訓練
- 12日（月）～18日（日）
教育相談週間・家庭学習強調週間
メディアコントロールウィーク
- 19日（月）～23日（金）
給食週間
- 20日（火）人権教室
- 29日（木）びわの世話（剪定）

